

| 評価項目 | 基準 |
|---------------|--|
| 温室効果ガスの削減 | 定量的に削減量を明示し、他の製品や自社製品との比較により削減割合が明示できること |
| 事業者への波及性 | 他の事業者等への展開が容易である等、脱炭素取組への波及効果が期待できること |
| 市民の行動変容 | 市民の脱炭素型ライフスタイルへの行動変容を促す効果が期待できること |
| 産学連携 | 産学等の連携による取組が行われる（もしくは行われている）計画であること ※学には大学発スタートアップ企業との連携も含む |
| スタートアップ企業との協業 | スタートアップ企業との協業が行われる（もしくは行われている）計画であること |
| 地場産業への貢献 | 地場産業への波及効果や製品等により環境付加価値が高められること |
| 中小企業の主体性 | 資本力の小さい中小企業が主体的に取組むことが認められること |
| 先進性 | 従来の取組とは異なり、先進性が認められる ※他のコンテストで受賞歴がある場合は先進性を認めない |
| 実現性 | 既に取り組みが行われているか、今後の取り組みが進められる事実があるか |
| 一宮市への貢献度 | 一宮市の事業への参加や一宮市に本社が所在していること |